

1 事業概要

独立行政法人国際協力機構（JICA）は、毎年夏季休暇の時期に、日本全国及び海外の中学生・高校生を対象に（海外は日本国籍を有する者に限る）、開発途上国の現状や日本との関係について理解を深め、国際社会の中で日本、そして自分たち一人一人がどのように行動するべきかを考えるきっかけを提供する事業として、「JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト」を実施している。本事業は、1962年度に「海外移住懸賞作文」として開始され、2017年度で高校生の部が56回目を数える歴史の長い事業である（中学生の部は22回目）。

2 事業目的

次世代を担う中学生・高校生に対して、エッセイを書くという行為を通じて、国際協力について考えてもらうきっかけを提供し、開発課題や国際協力への興味・関心を高める。

3 実施体制

(1) 主催 独立行政法人 国際協力機構（JICA）

(2) 後援（予定） 外務省、文部科学省、世界銀行東京事務所、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、全国国際教育研究協議会、日本私立中学高等学校連合会、読売新聞社、産経新聞社、特定非営利活動法人開発教育協会、日本放送協会、各都道府県教育委員会及び政令指定都市教育委員会、各都道府県青年海外協力隊OB会

(3) 協賛（予定） 日本航空株式会社、全日本空輸株式会社、株式会社スクールパートナーズ

(4) 最終審査員（予定） 敬称略

(中学生の部)	尾木 直樹	審査員長（教育評論家／法政大学教職課程センター長・教授）
	榎本 智司	（全日本中学校長会 会長）
	黒井 崇雄	（読売新聞東京本社編集局生活部 部長）
	中野 知明	（日本航空株式会社 本店 顧客販売部 部長）
	塚越 保祐	（世界銀行 東京事務所 駐日特別代表）
(高校生の部)	星野 知子	審査員長（女優／エッセイスト）
	宮下 義弘	（全国国際教育研究協議会 会長）
	石井 聡	（産経新聞東京本社 取締役 論説委員長）
	久米 正泰	（全日本空輸株式会社東京支店法人販売部 部長）
	中村 絵乃	（特定非営利活動法人開発教育協会 事務局長）
	西 健太郎	（株式会社スクールパートナーズ高校生新聞事業部 編集長）

(中学生・高校生共通)

小山内 美江子	名誉審査員長	（脚本家／JHP・学校をつくる会代表理事）
増島 稔		（外務省国際協力局審議官）
田中 雅彦		（JICA 地球ひろば 所長）
岩切 敏		（JICA国内事業部長）

4 募集テーマ 未定

5 募集規定

- (1) 本文 (中学生の部) : 400字詰原稿用紙3枚以内(日本語のみ)
(高校生の部) : 400字詰原稿用紙4枚以内(日本語のみ)
- (2) 応募用紙 学校区分(中学・高校)、応募方法(学校応募・個人応募)、氏名、学年、学校名、担当教諭名、学校所在地、自宅住所、電話番号、応募動機等を明記する。学校応募の場合、担当教諭は、生徒の名簿一覧(学年、氏名)を添付する。

6 応募資格 2017年6月時点で中学生、高校生であること。

7 問い合わせ先(情報提供、資料請求先) 全JICA国内拠点15箇所

8 応募先 未定(業務委託契約受注者)

9 募集期間(予定) 2017年6月9日(金)から同年9月11日(月)まで

10 審査期間(予定) 一次審査; 2017年9月19日(火) ~ 10月15日(日)
二次審査; 2017年10月27日(金) ~ 11月16日(木)
最終審査; 2017年12月11日(月)

11 表彰式 2018年2月17日(土) 於JICA市ヶ谷ビル(予定)

12 賞(予定、中学生・高校生共通)

- 『最優秀賞・3名』 ・独立行政法人国際協力機構理事長賞(1名)
・外務大臣賞(1名)
・文部科学大臣賞(1名)

- 『優秀賞・3名』 『審査員特別賞・4名』 『国際協力特別賞・10名』、
『国内機関長賞・応募総数により決定』 『佳作・応募総数によって決定』
『青年海外協力隊OB会会長賞・応募総数により決定』
『特別学校賞¹・規定要件を満たした学校数』
『学校賞²・規定要件を満たした学校数』
『参加賞・応募者全員』

以上

¹ 過去4年間毎年学校賞を受賞し、今年度も同賞の受賞要件を満たしていること、かつ5年間の応募累計が500作品以上、または5年間毎年全校生徒の5割以上の応募があった学校

² 60作品以上の応募、または全校生徒の3割以上の応募があった学校